

会場 開催のご案内

拝啓 時下 貴チームにおかれましては、ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。

この度は、日本マスターズ水泳短水路大会 沖縄会場にお申いただき誠にありがとうございます。

さて、大会の詳細が決まりましたのでご案内致します。各チームより、参加選手一人一人にご連絡いただきますようお願い致します。参加者は334名です。大会の運営に支障をきたさないように、また、競技時間を少しでも短縮するため、参加選手に競技の運営内容を熟知の上、ご参加いただくようご案内下さい。特に、別紙「大会出場にあたっての注意」をご理解の上、ご参加願います。マスターズスイマーとして一人一人がエチケット・マナーを守るよう心がけ、参加者全員が快適に水泳を楽しんでいただけるよう、各参加チームにご配慮・ご協力をお願い致します。 敬具

【会場案内】

沖縄スイミングスクール 浦添校

所在地：沖縄県浦添市港川2-11-8

Tel：098-879-0079

室内：メインプール 25m × 7レーン (内1レーンをアップ・ダウンレーンとします)

*但し競技中は、飛込み及びバタフライは禁止します

【日 程】

平成28年 5月15日 (日)

開 場 7:30

ウォーミングアップ 7:45~8:45 (8:20~8:35公式スタート練習)

開会式 9:00 競技開始 9:30

【進行予定】

No	距離	性別	競技種目	組数	時間
1	400m	女	自由形	3	9:30
2	400m	男	自由形	4	10:01
3	4×25m	混合	メドレーリレー	3	10:33
4	25m	女	自由形	9	10:42
5	25m	男	自由形	11	10:55
6	25m	女	平泳ぎ	5	11:10
7	25m	男	平泳ぎ	5	11:18
8	25m	女	背泳ぎ	5	11:25
9	25m	男	背泳ぎ	4	11:33
10	25m	女	バタフライ	5	11:39
11	25m	男	バタフライ	5	11:47
12	4×25m	女	メドレーリレー	3	11:54
13	4×25m	男	メドレーリレー	2	12:04
休憩 約40分					
14	4×25m	混合	フリーリレー	3	13:00
15	100m	女	個人メドレー	5	13:09
16	100m	男	個人メドレー	5	13:26
17	50m	女	自由形	5	13:40
18	50m	男	自由形	9	13:50
19	50m	女	平泳ぎ	3	14:06
20	50m	男	平泳ぎ	4	14:12
21	50m	女	背泳ぎ	3	14:20
22	50m	男	背泳ぎ	2	14:27
23	50m	女	バタフライ	2	14:31
24	50m	男	バタフライ	2	14:36
25	4×25m	女	フリーリレー	3	14:40
26	4×25m	男	フリーリレー	3	14:49

* 上記時刻は、あくまで予定時刻であり、実際の進行状況に応じて変わります。必ず競技進行をご確認の上、招集に遅れないようにしてください。(競技終了予定 14:56)

リレーオーダー変更締切時間	No3.	混合メドレーリレー	9:00
	No12. 13	メドレーリレー	10:00
	No14.	混合フリーリレー	12:00
	No25. 26	フリーリレー	13:00

プログラムNo13 男子4×25m メドレーリレー終了後昼食休憩(約 40分間)

主催者・主管からの連絡事項

■ (一社) 日本マスターズ水泳協会競泳競技規則 (抜粋)

- (1) 出発について (背泳ぎを除く)
 - a. 自由形・平泳ぎ・バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台、プールデッキおよび水中のいずれからでもできる。(MSW4.1)
 - b. 審判長の長いホイッスルによりスタート台またはプールデッキに上がった競技者は、スタート台前方またはプールデッキ前縁に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。(MSW4.1)
 - c. 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルにより速やかにプールに入り、一方の手でスターティンググリップを持ち両足をプールの壁につける。(MSW4.1)
- (2) 背泳ぎについて
 - a. 競技中は、泳者の体の一部が常に水面上に出ている必要がある。折り返しの間、およびスタート後、折り返し後の壁から15m以内の距離では、体は完全に水没していてもよいが、壁から15mの地点までに、頭は水面上に出ている必要がある。(MSW6.4)
 - b. 折り返しの動作中は、肩が胸の位置に対して垂直以上に裏返しになってもよく、その後は折り返しを始めるために、速やかに一連の動作として、片腕あるいは同時の両腕のかきを使用することができる。(MSW6.5)
- (3) 平泳ぎについて
 - a. スタートおよび折り返し後の一かき目は、完全に脚のところまで持って行くことができる。その間泳者は水没状態であってもよい。スタート後、折り返し後に、最初の平泳ぎの蹴りの前にバタフライキックが1回許される。(MSW7.1)
 - b. 折り返しおよびゴールタッチは、両手が同時にかつ離れた状態で行わなければならない。タッチは水面の上下どちらでもよい。折り返しおよびゴールタッチ直前は足の蹴りにつながらず腕のかきだけになってもよい。(MSW7.6)
- (4) バタフライについて
 - a. 全ての足の上下動作は同時に行わなければならない。両脚・両足は同じ高さになる必要はないが、交互に動かしてはならない。一かきに一回の平泳ぎの足の蹴りは許される。折り返しおよびゴールタッチの直前は、一かきを行わずに一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。また、スタートおよび折り返し後の一かき目の前も、一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。(MSW8.3)
 - b. 折り返しおよびゴールタッチは、水面の上もしくは下で、両手が同時に、かつ離れた状態で行わなければならない。(MSW8.4)
 - c. 泳者はスタートおよび折り返し後は、水面に浮き上がるため、水中での数回のキックと一かきが許される。スタートおよび折り返しの後、体は完全に水没していてもよいが、壁から15m地点までに頭は水面上に出ている必要がある。また、次の折り返しあるいはゴールタッチまで体は水面上に出ている必要がある。(MSW8.5)
- (5) 招集について
競技者は、競技会の主管団体が公表した招集の要領に従い、出場前に出場の確認または点呼を受けなければならない。また、公表された組・レーンで出場しなければならない。(MSW10.4)
- (6) 競技終了後の退水について
泳者は、他の泳者が競技中であっても審判長に退水を指示されるまでは、自レーンの中にとどまってもよい。退水の際に、他の泳者が競技中であっても審判長の指示があった場合、他のレーンを横断することができる。ただし、指示に従わず他の泳者を妨害した場合は、失格となる。また、その他妨害行為をした場合も失格となる。(MSW10.9)
- (7) リレー競技の第1泳者の記録について

4×25mのリレー競技を除き、リレーの第一泳者の記録は新記録に申請することができる。
(MSW13.5)

- (8) 水着の規定について
競技会で着用できる水着は、競技会開催日に本協会が公表している水着規定に準じる。(MSW15.1)

■競技進行上の注意

1. 競技方法について

- (1) 2016年(一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り行います。4月1日より競泳競技規則が一部変更になりました。選手は、前記した競技規則をご理解のうえ、出場してください。
- (2) 競技は全てタイムレース決勝とします。
- (3) 組み分けは、エントリーに従い男女別・年齢区分別に組み分けを行い高年齢から低年齢へ遅い組から速い組への順で行います。ただし、競技進行上の理由により、一部複数の年齢区分で組み分けを行う組もあります。
- (4) チーム受付は、各チームの代表者が行ってください。その際、同封の「チーム受付票」を受付へ提出してください。プログラム(お申込者のみ)・公認記録証・参加章をまとめてお渡しします。
(チーム受付場所は玄関から2階へ上がる階段踊り場に設けます。)
- (5) リレーオーダー変更締切時間は、No3混合メドレーリレー9:00・No12、13メドレーリレー10:00・No14混合フリーリレー12:00・No25、26フリーリレー13:00となります。
- (6) リレーについて
 - ① リレーオーダーの変更は、所定の用紙に必要な事項を全て記入のうえ(プログラムNo・組・レーンも記入)変更締切時間までに、本部席へ提出してください。変更のない場合は、提出の必要はありません。
 - ② 変更は1度のみとなり、年齢区分の変更はできません。
 - ③ 同一リレー種目には、年齢区分にかかわらず1人1回しか出場できません。
 - ④ リレー種目の招集は、4名が揃わないと招集受付できません。
 - ⑤ リレーの第2泳者以降が水中からのスタートを希望するチームは、必ず審判長に申し出るようお願い致します。許可なく水中からスタートするためにプールに入った場合、失格になります。
なお、世界記録に挑戦するリレーチームはFINAのルールが適用されるため、第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録は認められません。
- (7) 団体対抗とします。採点の方法は個人種目1位7点・2位5点・3位4点・4位3点・5位2点・6位1点(リレー種目は個人種目の倍得点とする。)

2. チームリーダーミーティング

大会当日 8:50 から 招集所(プールサイドシャワー場付近)にて行います。

競技上の注意事項や規則改定について連絡します。必ずチームの代表者1名が出席してください。今年度の規則改正について説明します。

3. 招集

- (1) 招集では、IDカードを持参のうえ、招集所にお集まりください。招集員が組ごとに名前を呼びますのでそれに従い並んで下さい。ご自分の組とレーンは、忘れないように、また、間違わないようにお願いします。
- (2) 招集所は、プールサイドのシャワー場付近にあります。
- (3) 招集所へは、ご自分の出場する種目、組の6レース前までに(25m種目は、10レース前までに)お越しください。競技の進行をご確認のうえ、招集遅れのないように注意してください。
- (4) リレー種目は、出場者4名揃わないと招集受付できません。(リレーの招集は2階第一招集所にて行います。)
- (5) 招集に遅れると棄権扱いとなります。

4. スタートについて

- (1) スタート前のメインプールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに「水浴び用バケツ」を用意していますので、そのバケツで行ってください。
- (2) 前の組がスタートしたらスタート台の後ろに立ち、自分のレーンを確認してください。組・レーンを間違えると失格となります。

- (3) 公式スタート練習は、8:30~8:45に行います。公式スタート練習は、スタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。
- (4) マスターズ水泳のスタートは、①スタート台上、②プールデッキ、③水中からのスタートが許されています。初めて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全面から、プールデッキや水中からのスタートをお勧めします。

5. プールの上がり方

- (1) 競技後の退水方法は自レーンからの退水となります。

6. 申告が必要な方

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は「出場申告用紙」にて出場種目開始予定時間1時間前までに 本部席 へ申告を行ってください。

- ① 世界記録に挑戦する方
 - ※ 世界記録に挑戦する方は、【7. 世界記録申請および日本記録・世界記録該当者の着用水着について】を確認してください。「出場申告用紙」は不要です。
- ② テープ等をされる方
 - ※ 本来テープ等は認められませんが、やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で確認を受けてください。
 - ※ 指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するキネシオテープ等は申告を行っても許可できない場合がありますので注意してください。
- ③ 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性がある方
 - ※ エントリー時に申告している方は、再度申告の必要はありません。
- ④ 出場に介助が必要な方
 - ※ 出場に介助が必要な方は、チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません（一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は役員の指示を優先し介助してください。
- ⑤ リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム
 - ※ 世界記録に挑戦するチームの第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界記録の公認はされません。 招集所で招集員に呼ばれた際に申し出てください。

7. 世界記録申請および日本記録・世界記録該当者の着用水着について

世界記録の達成が予想される選手およびチームは、出場するレースの1時間前までに規定用紙に必要事項を記入のうえ、本部席 へ必ず申告してください。また世界記録を達成された場合、泳者の生年月日を証明する「パスポートのコピーまたは住民票のコピー(3ヶ月以内のもの)」が必要となりますので準備してください。

世界記録突破者は、競技終了後、水着着用を撮影します

F I N A承認水着を着用していない選手の記録は新記録としては認められません。

※本大会は未公認プールとなります。世界記録を突破した方は日本マスターズ水泳協会が発行している『世界記録突破証』を授与しますが、F I N Aへの申請はできません。

8. 表彰について

- (1) 出場選手全員に参加章および(一社)日本マスターズ水泳協会公認記録証を授与します。
- (2) 個人種目、リレー種目とも各会場の男女別・種目別・年齢区分別の各上位3位までメダルを授与します。ランキング発表後入賞者は、メダル受渡所にてIDカードを提示しメダルを受け取ってください。
- (3) マスターズ日本記録を突破した選手に日本新記録樹立証を授与します。
- (4) マスターズ世界記録を突破した選手に世界記録突破証を授与します。
- (5) 男女総合上位3チームにトロフィーを授与し表彰します。

9. 異議申し立て

競技開始前に判明した異議は、そのレースの出発の合図の前までに、審判長に文章にして提出してください。競技の失格内容や状況等に異議がある時は、そのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記入し、抗議料5,000円を添えて 本部席 に提出してください。抗議書の内容を大会総務で検討し裁定します。なお、抗議の申請はチームの責任者に限られます。(一般選手からの抗議の申請は受けません。) 抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料は返金しません。

その他、違反内容の問合せについては、規定用紙に記入のうえ、本部席 に申し出てください。

10. 健康管理

- (1) 大会中の健康管理は本人の責任とし、ご自分の体調には十分留意してください。
- (2) 会場内で、ケガや体調が悪くなった場合は、医務室にて救急処置は行いますが、その後の処置は参加者側で行ってください。
- (3) 当日、ご自分の体調に不安を感じたら棄権してください。また、仲間の方も棄権を勧めてください。特にリレー種目では1人の選手が体調不良の場合、仲間が棄権を勧めることが大切です。
- (4) 各チームは所属する参加者について次のことを確かめてください。
 - a. 医師の健康診断または自己申告に基づいて健康に異常がないこと。
 - b. 競技会当日より前1ヶ月間、週1回以上の水泳練習を行っていること。
 - c. 「マスターズ水泳キーワード9」をよく理解し、参加すること。
- (5) 大会期間中、大会医務委員により出場停止の勧告がされた場合は、その指示に従うこと。

11. 貴重品の管理

貴重品は、個人またはチームで管理してください。選手控え室・観覧席・プールサイドに小銭入れ・カードケース・携帯電話を入れた袋を放置したままウォーミングアップを行い、その間に盗難に遭うケースがよくあります。仲間同士で管理しあうようお願いします。

※鍵付のロッカーは数に限りがあります。2名以上で参加のチームはなるべくチーム内でお互い管理しあうようお願いします。

12. IDカードについて

- (1) 2次要項同封のIDカードの誓約書欄に必ず署名をしてください。署名がない場合は招集が受けられません。また、裏面の大会当日緊急時の連絡先の記入も忘れずをお願いします。
- (2) 大会当日IDカードを紛失および忘れた場合は、会場の受付にて再発行を行ってください。なお、再発行料として500円が必要です。

13. カメラ・ビデオ・携帯電話の撮影について

大会会場内での撮影は許可制とします。撮影許可なしでカメラ・ビデオ・携帯電話での撮影をすることはできません。

選手・応援者の方で、カメラ・ビデオ・携帯電話での撮影を希望される方は、受付にて申請し撮影の許可証を受取り（申請時に補償金として1,000円お預かりしますが撮影許可証返却時にお返しします。）、撮影の際は必ず見える場所に着用してください。許可証をなしにカメラ・ビデオ・携帯電話での撮影をしている不審者を見かけた場合は、大会本部へ連絡してください。なお、撮影許可証があっても、メインプール側プールサイドでの撮影はできません。

14. 施設利用の注意事項

- (1) 会場内は土足厳禁です。会場玄関に履物用のビニール袋を用意しますので各自管理するようお願いいたします。
- (2) プールサイド・更衣室以外は水着姿では利用できません。
- (3) 館内は全館禁煙です。
- (4) 車での来場は指定の駐車場（別紙に記載）をご利用ください。大会会場付近での駐車は近隣の方のご迷惑となるので、禁止です。
- (5) 駐車場利用のときに駐車証を係が見えやすい場所置いてください。
- (6) 荷物は会場に置いて帰らないようお願いします。置いてある荷物は終了後、撤去します。

- (7) 15. 個人情報ならびに肖像の取り扱いについて

て

本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては、以下のとおりです。

① 個人情報

- ・ プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
- ・ 競技結果としてホームページ、マスターズニュース等の媒体に掲載します。

② 肖像

- ・ 大会報告としてホームページ、マスターズニュース等の媒体に使用します。
- ・ 以降マスターズ水泳の普及活動のために使用します。

- ・ 大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本協会に帰属します。

16. 会場内での撮影について

競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像をY o u T u b e等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いいたします。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となりますので注意してください。なお、撮影許可証は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。

17. 大会当日緊急時の連絡先について

申込時およびIDカードに記入の大会当日緊急時の連絡先については、事故・怪我の発生など万が一の際に使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チーム責任者の方も下記のとおり、準備をお願いします。

※ 緊急時の連絡先とは、選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号のことです。

- (1) 責任者が会場へ同行される場合
出場者全員の緊急時の連絡先を把握し持参してください。
- (2) 責任者が会場へ同行しない場合
大会当日、緊急時の連絡先についての問合せをした際に伝えられるよう準備してください。

18. その他

- (1) リレーオーダー変更用紙・棄権の申し出用紙は、コピーして利用してください。
- (2) 棄権者はチームでまとめて棄権申し出用紙に記入のうえ、本部席に提出してください。
- (3) 鼻クリップの使用を認めます。
- (4) 参加に際し、宿泊が必要な方は各クラブ・個人で手配してください。
- (5) 大会前日、本会場にてウォーミングアップ時間を設けております。
利用時間19:00~20:00です。 時間になりましたら速やかにお上がりください。
- (6) 大会記念品を販売します。大会参加の記念にお買い求めください。
- (7) 大会当日、社会情勢ならびに天変地異の不可抗力により中止となった場合は、「参加章（バッジ）」「プログラム（申込分）」はチームへお渡ししますが、エントリー料は返金できません。

ご質問等は、下記の担当責任者迄

沖縄スイミングスクール名護校 ^{うんてん}【運天】迄お願い致します。

TEL (0980) 53-6045 FAX (0980) 53-5238

2016年度日本マスタース水泳短水路大会

沖縄会場撮影許可申請書

参加クラブ（チーム）名 _____

責任者氏名 _____ 印

連絡先（大会当日） _____

平成28年 月 日

1. 氏名		NO
続柄	引率者・選手・家族・親戚・その他（ ）	
カメラ機種名	カメラ機種名	
2. 氏名		NO
続柄	引率者・選手・家族・親戚・その他（ ）	
カメラ機種名	カメラ機種名	
3. 氏名		NO
続柄	引率者・選手・家族・親戚・その他（ ）	
カメラ機種名	カメラ機種名	
4. 氏名		NO
続柄	引率者・選手・家族・親戚・その他（ ）	
カメラ機種名	カメラ機種名	
5. 氏名		NO
続柄	引率者・選手・家族・親戚・その他（ ）	
カメラ機種名	カメラ機種名	
6. 氏名		NO
続柄	引率者・選手・家族・親戚・その他（ ）	
カメラ機種名	カメラ機種名	
7. 氏名		NO
続柄	引率者・選手・家族・親戚・その他（ ）	
カメラ機種名	カメラ機種名	

注1. 許可証は申請者以外使用禁止、常時見えるように首から掲げてください

注2. 許可証は大会終了後、**受付**に返却してください

撮影許可書補償金として1チーム 1,000円を

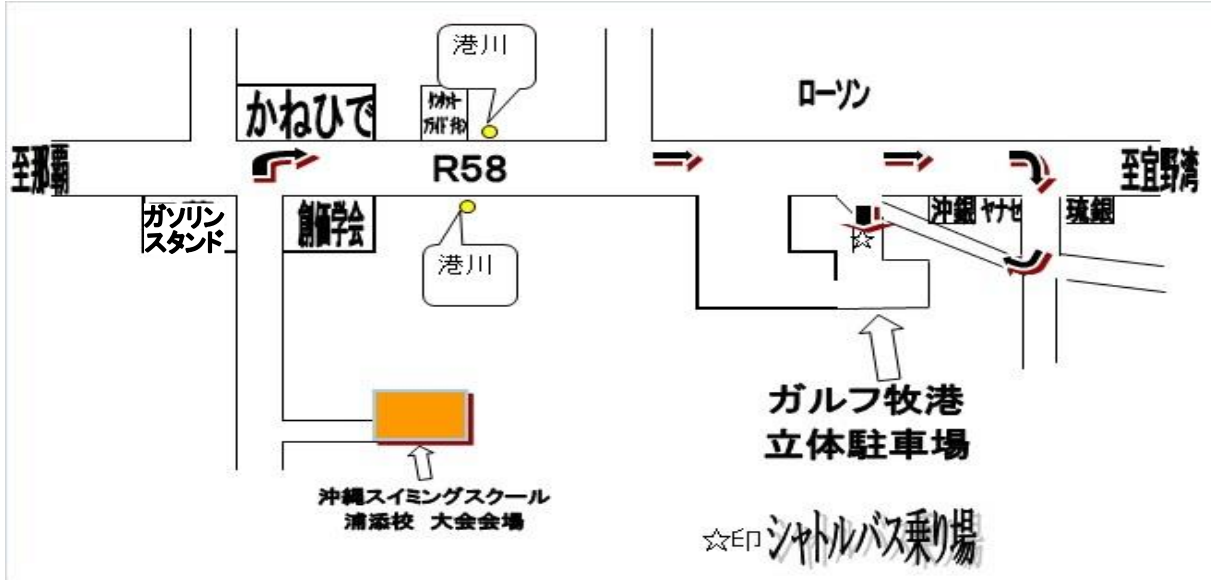
お預かりしますが撮影許可証返却時にお返しします。

日本マスターズ水泳短水路大会沖縄会場参加者へのお願い

日本マスターズ水泳短水路大会沖縄会場へのご参加いただき誠に有難うございます。

平成28年5月15日(日)会場となる浦添校は、駐車場も少なく、付近住民の方に路上駐車等で大変ご迷惑をおかけしています。そこで、下記の駐車場(ゴルフスポーツ牧港駐車場)に車を停めていただきたいと思ひます。尚、浦添校へはスクールバスにてピストン運行(10~20分間隔)で出発を行っていますので、運行時間表を確認のうえ、ご乗車ください。(運行時間表は別紙)

何かと皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほど宜しくお願いします。



日本マスターズ短水路大会沖縄会場バス運行時間表

シャトルバス運行表

大会進行	ゴルフ牧港	浦添校	浦添校	ゴルフ牧港
	出発	到着	出発	到着
開場 7:30	7:15	7:25	7:30	7:40
	7:30	7:40	7:45	7:55
	7:45	7:55	8:00	8:10
	8:00	8:10	8:15	8:25
開会式 9:00	8:15	8:25	8:30	8:40
競技開始 9:30	8:30	8:40	8:45	8:55
	8:45	8:55	9:00	9:10
	9:00	9:10	9:15	9:25
	9:15	9:25	9:30	9:40
競技中は時間を設定せずに必要な時に運行します。				
競技終了	浦添校発	臨時駐車場着	臨時駐車場発	浦添校着
競技終了後、時間を定めず随時運行致します。				

2016年度日本マスターズ

水泳短水路大会

沖縄会場

駐車証

車のフロントガラスに見やすいように掲示してください。

沖縄スイミングスクール

切り取ってご利用ください。

2016年度日本マスターズ

水泳短水路大会

沖縄会場

駐車証

車のフロントガラスに見やすいように掲示してください。

沖縄スイミングスクール